

学習内容報告書 フォーマット

学校名	外ヶ浜町立蟹田小学校
授業者	1年担任；浅利美穂　2年担任；小山英理子　3年担任；下山聡子 4年担任；佐藤正　5年担任；齋藤翔太　6年担任；樋口敬　養護教諭；大柳貴子 米谷香穂　中村鉄人　古川衛

1. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

1-1. 単元名

ふるさとの海岸をきれいにしよう

1-2. 学年

全学年

1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

特別活動

1-4. 単元の概要

- 1 海岸清掃の計画を立てる。
- 2 海岸清掃を実施する。
- 3 反省・振り返りをする。

海水浴場となっている海岸を事前に調査し、ゴミの多さについて調べた。異学年交流も目的とするため、6年生の班長に海岸清掃についての注意点・留意事項を確認し、班のメンバーで共有した。学区の2つの海岸に分かれ、清掃活動を実施した。町の教育委員会とも連携し、収集したゴミを分別し、処理場へ運んだ。児童は振り返りを行い、活動の反省や今後の自分でできること・呼びかけたいことを資料にまとめた。

1-5. 単元設定の理由・ねらい

本校は、山と海に囲まれた自然豊かな外ヶ浜町の中心地区にある。昨年度、隣接の平館小学校と統合した。地域に海水浴場や海に面したキャンプ場があるにもかかわらず、子どもたちは海で泳いだり、レジャーを楽しんだりしている様子はあまり見られない。また、きれいな海をめあてに訪れる観光客も決して多いとは言えない。そこで、海岸清掃を実施し、海への関心をもたせ、ふるさとの海を守っていこうとする気持ちを育てたいと考えた。

- ・海岸清掃を通して、海に関心をもち、ふるさとの自然を守ろうとする気持ちを育てる。
- ・海岸清掃を通して、環境美化に関する知識を高めるとともに、勤労の尊さや地域社会に奉仕する精神を培う。
- ・海岸清掃を通して、協力して作業しようとする態度を養う。

1-6. 育みたい資質や能力、態度

<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふるさとの海（海岸）のゴミの多さは、自分たちの生活に関係していることを理解する。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習したことを振り返り、考えを整理するとともに自分の生活やふるさとの未来について考えようとしている。 <p>【学びに向かう力・人間性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分とふるさとの関わりを考え、主体的及び仲間と協力して海岸清掃に参加しようとしている。

1-7. 単元の展開（全 時間）

時数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
1	<p>○蟹田・平館地区の海について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふるさとの海について（海水浴場、漁港等） ・海の利用について ・海に携わっている人々について考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・町の地図や海の写真で現状を知る。 ・ふるさとの海について関心をもたせる。
2	<p>○海岸清掃の計画を立てる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高学年の班長会議を行う。 ・縦割り班ごとに活動の計画を立てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・班長に計画の立てる際の留意点を説明する。 ・清掃時の服装、持ち物等を連絡し、当日の役割を決める
1	<p>○海岸清掃を実施する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・縦割り班ごとに清掃活動を行う。 ・集めたゴミの分別をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・町の教育委員会に、ゴミの回収を依頼する。 ・蟹田地区、平館地区に分かれて作業する。
	<p>○振り返りを行う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・班ごと、個人で海岸清掃について振り返る。 ・今後のふるさとの海について考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・単元を通じた自己評価をさせる。 ・自分のふるさとの海について考えさせる。

2. 学習活動の実際

実施した単元中のキーとなるような時間（導入の時間・主となる活動の時間・まとめの時間など）の学習内容をご記入ください。また、複数の時間についてご記入いただける場合には、この項目をコピーして複数記入していただいて構いません。

2-1. 単元における位置づけ

単元 時間中の 時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目 / 単元 15 時間中の 4, 5 時間目

2-2. 本時の目標

- ・友達と協力して、海岸清掃に取り組むことができる。
- ・海岸清掃を通して、ふるさとに自然に親しみ、大切にしようとする気持ちを育てる。

2-3. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点（方法）
1. 海岸清掃の計画を確認する。	
2. バスで移動する。 ○蟹田地区海水浴場…… 2・3・6・7 班 ○平館地区海水浴場…… 1・4・5 班	○乗車中の注意事項を確認する。
3. 活動する上での注意事項、留意点を確認する。	○安全に作業するように伝える。 ○ごみの拾い方、収集の仕方について説明する。
4. 班ごとに分かれて、海岸清掃を行う。 ・ごみが多い。特にペットボトルが多い。 ・どうしてごみを持ち帰らないのだろう。	○一人で活動しないようにさせる。 ○分別を考えて活動させる。
5. 集めたごみを収集用のトラックへ運ぶ。	
6. 今日の活動を振り返る。 ・たくさんごみがあってびっくりした。 ・ごみが減るような工夫が必要だ。	○海岸清掃をして、思ったこと、考えたこと、自分にできることを、ワークシートに書かせる。

3. 今回の活動の自己評価

統合によって学区が広くなり、この学習で初めてふるさとの海水浴場に行ったという児童も見られた。単元を通して、改めて自分のふるさとは、豊かな自然（海・山・川・町など）がたくさんあるんだということを感じることができた。また、豊かな自然を守るために、自分に何ができるかを考えるきっかけになり、ふるさとに大切にしていこうという思いをもつことができた。

また、縦割り活動を取り入れたことで、高学年がリーダーとして班のみんなをまとめることができ、よい交流活動ができた。

4. 今後の課題

今年度は、新型コロナウイルス感染症のため、日程が夏以降となった。海水浴場オープン前に清掃活動を行うことで、子どもたちの目的意識も高まるのではないだろうか。今後は、ふるさとの海についてさらに子どもたちに関心をもたせ、海と生活する人たちのことも知るために、海水浴場にとどまらず、海辺の地域の清掃活動にも取り組ませたい。

5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

※実施した単元ごとに作成してください。

※写真、画像、図表等の使用可。必要に応じて記入欄やページ数を増やしても構いません。

※基本レイアウト

フォント：MS 明朝、10.5 ポイント / マージン：上下端 20mm、左右端 16mm

※ファイル名は「学習内容報告書_学校名」とし、複数提出する場合は学校名の後に数字を記載してください。

例：学習内容報告書_海洋市立パイオニア小学校 1

※年間指導計画（年間の指導計画における単元の位置づけが分かる資料）があれば別添資料として提出してください。フォーマットの指定はありません。